

第 2 期 事 業 報 告

〔 2024 年 4 月 1 日から
2025 年 3 月 31 日まで 〕

一般社団法人 電力需給調整力取引所

1. 本法人の現況に関する事項

(1) 事業の経過およびその成果

① 取引実績

2024年度の年間落札量は353.3億 Δ kW・h、合計落札料金は2,052億円となりました。

商品別の実績は以下のとおりです。

商品	落札量 (億 Δ kW・h)	合計落札料金 (億円)	平均単価 (円/ Δ kW・30分)
一次調整力	48.5	300	3.1
二次調整力①	97.3	624	3.2
二次調整力②	176.3	943	2.7
三次調整力①	272.3	1,464	2.7
複合商品	282.3	1,583	2.8
三次調整力②	71.0	469	3.3
合計 (複合商品+三次調整力②)	353.3	2,052	2.9

② 取引会員数

	2025年3月31日現在	対前年増減
取引会員数	96資格(89社)	29資格(28社)

③ 主な取組事項

2024年度より全商品の取引が開始され市場参加者が多様化するなか、市場運営の安定性、透明性・中立性の更なる向上や市場取引の活性化に資する取り組みを強化し、また、更なる体制強化等の中長期的な課題検討に着手いたしました。

(1)の詳細につきましては、別紙をご参照ください。

(2) 資金調達等の状況

当事業年度からの事業開始にあたり、2024年3月に募集した下記の基金を、2024年4月から6月にかけて受け入れました。

<基金の目的>

- ・基金(1)：社員規程第4条(入社条件)に基づく基金
- ・基金(2)：運転資金の確保及び資金不足の備えとしての基金

<募集に係る基金の総額>

総額 金10億2,700万円

うち、基金(1)として金 2,700万円

うち、基金(2)として金 10億円

(3) 直近事業年度の財産および損益の状況

(千円)

区 分	2023 年度	2024 年度 (当事業年度)
事業収益	—	1,465,373
経常損失(△)	△4,829	△323,811
当期純損失(△)	△4,841	△267,154
総資産	4,259	2,128,014
純資産	△4,841	755,003

(4) 理事会の審議状況

当事業年度において計19回の理事会を開催し、需給調整市場の運営に関する重要事項について審議・決定を行いました。主な議題と決議事項は以下のとおりです。

- ・取引規程類の改定および公表ならびに意見募集への回答
- ・2025年度売買手数料単価の決定
- ・アセスメントⅡ不適合となったリソースの処分
- ・需給調整市場システムの機能増強(2026年度市場ルール見直し対応他)等
- ・2025年度事業計画および予算

(5) 対処すべき課題

2024年度よりすべての商品の取引が開始されたものの、応札不足の状況が継続しており、また、2026年度には週間商品前日化や低圧リソースの参加といった大きな制度変更を控えている状況のため、市場運営者として市場取引の活性化や安定性向上に資する取り組みを着実に進めてまいります。

また、法人化2年目を迎え、より組織を強靱化し、透明性・中立性のさらなる確保に取り組むとともに、中長期的な組織の在り方の検討も継続的行います。

1. 市場運営の安定性、透明性・中立性向上

- ・トラブル発生時も可能な限り市場取引を継続できる体制を整備・強化します。
- ・制度変更対応等に向け、市場運営者としての業務を着実に遂行します。
- ・市場取引監視委員会・運営委員会の議論の充実を図ります。
- ・売買手数料の在り方について、財務基盤強化の観点から検討を進めます。

2. 市場取引の活性化

- ・取引会員数増加に向け、電気事業に関わりのある業界団体への勧奨活動を継続的行います。
- ・取引会員の意見も踏まえ、規程類の改定を行います。
- ・ホームページの公表情報の充実に取り組みます。

3. 中長期的課題への対応

- ・将来的な需給調整市場システムの保有体制や契約体系の在り方の検討を進めます。

2. 役員に関する事項（2025年3月31日現在）

（1）理事

役職名	氏名	任期	重要な兼職の状況等
代表理事	福元 直行	2024年1月26日～ 2025年度定時社員総会	—
理事	守谷 直之	2024年6月26日～ 2025年度定時社員総会	北海道電力ネットワーク(株) 工務部 部長（系統運用担当）
〃	菊池 健	2024年1月26日～ 2025年度定時社員総会	東北電力ネットワーク(株) 電力システム部 技術担当部長
〃	池亀 耕太郎	〃	東京電力パワーグリッド(株) 経営企画室長
〃	山本 哲弘	〃	中部電力パワーグリッド(株) 執行役員 系統運用部長
〃	高橋 季之	2024年6月27日～ 2025年度定時社員総会	北陸電力送配電(株) 執行役員 経営企画部長
〃	寺町 浩二	2024年1月26日～ 2025年度定時社員総会	関西電力送配電(株) 執行役員 企画部担当
〃	内藤 暁	〃	中国電力ネットワーク(株) 常務取締役
〃	長谷川 隆	〃	四国電力送配電(株) 執行役員 企画部長
〃	中村 浩幸	2024年6月26日～ 2025年度定時社員総会	九州電力送配電(株) 系統技術本部 部長（系統運用）

（注）当該年度中の理事の異動について

① 就任

2024年6月12日開催の定時社員総会において、以下の理事3名が新たに選任され就任しました。

理事 守谷 直之（2024年6月26日付）

理事 高橋 季之（2024年6月27日付）

理事 中村 浩幸（2024年6月26日付）

② 退任

以下の理事5名が退任しました。

理事 木元 伸一（2024年6月25日付）

理事 緒方 和彦（2024年6月25日付）

理事 瀬島 史郎（2024年6月26日付）

理事 菊池 健 (2025年3月31日付)

理事 山本 哲弘 (2025年3月31日付)

(2) 監事

役職名	氏名	任期	重要な兼職の状況等
監事	渥美 雅之	2024年1月26日～ 2025年度定時社員総会	三浦法律事務所 パートナー弁護士

3. 会計監査人に関する事項

定款第44条の規定に基づき、2024年11月13日開催の臨時社員総会において、以下の会計監査人設置を決議しました。

名称	任期
有限責任監査法人トーマツ	2025年1月8日～2025年度定時社員総会

以上



第2期（2024年度）事業報告（別紙）

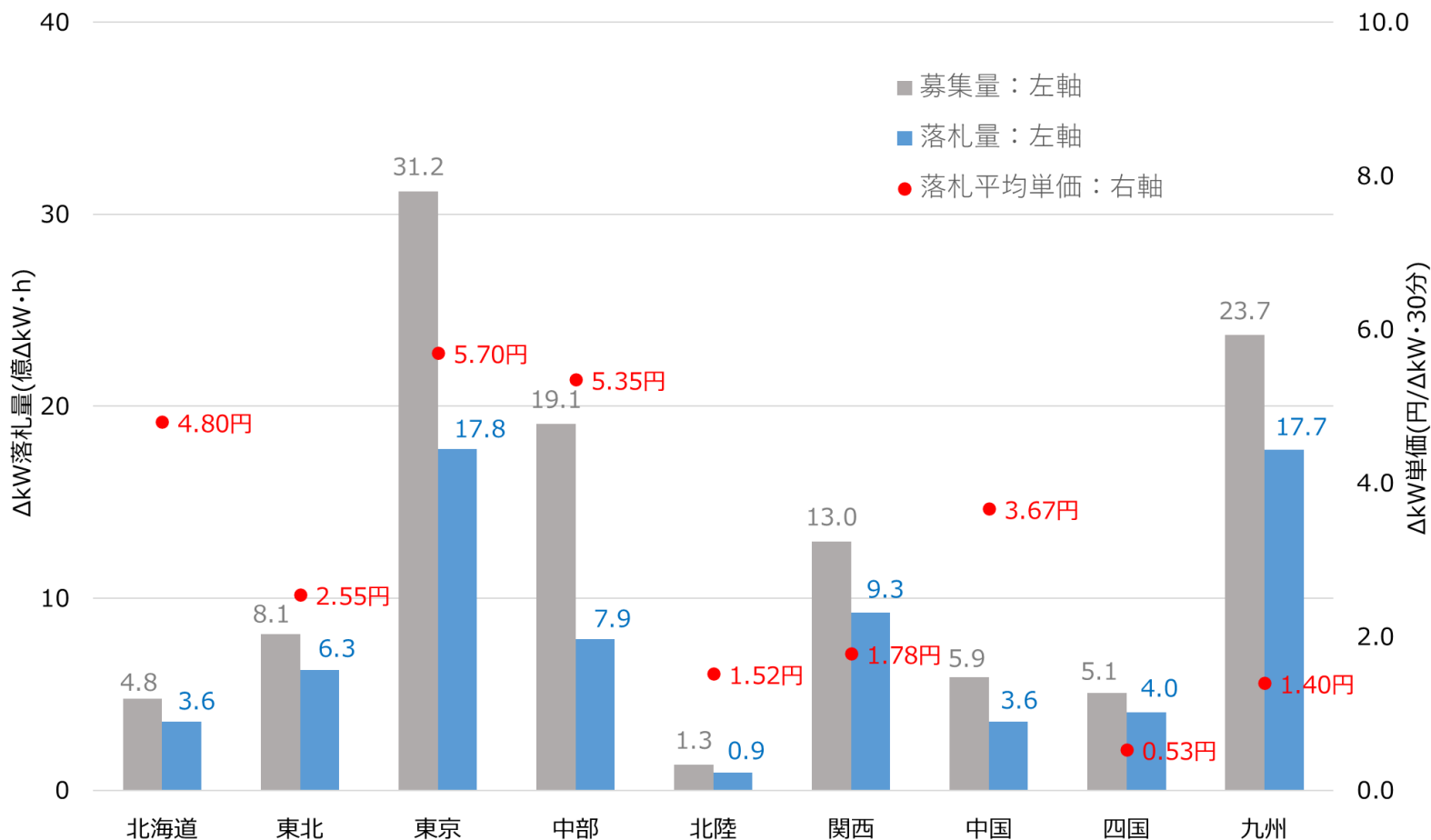
一般社団法人電力需給調整力取引所

2025年6月19日

- 1. 取引実績**
- 2. 取引会員数の推移**
- 3. 主な取組事項**

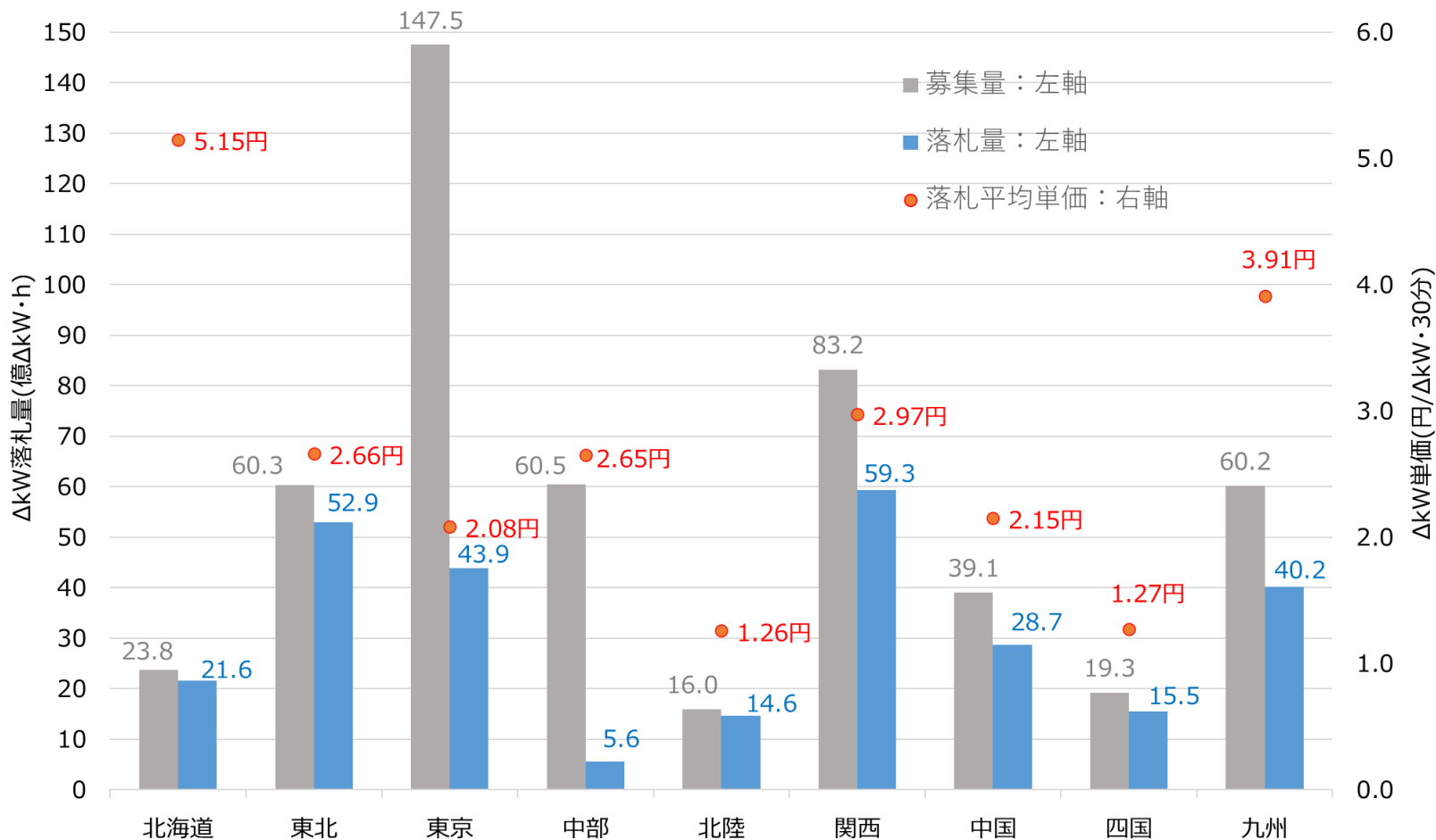
1. 取引実績（各エリアの落札量、落札単価の状況：三次調整力②）²

- 三次調整力②は、年度途中で募集量削減の施策が導入されたものの、結果としてすべてのエリアにおいて、落札量が募集量を下回った。
- 落札平均単価は、各エリアで差があり、調達電源種別の違いなどによるものと考えられる。



1. 取引実績（各エリアの落札量、落札単価の状況：複合商品）

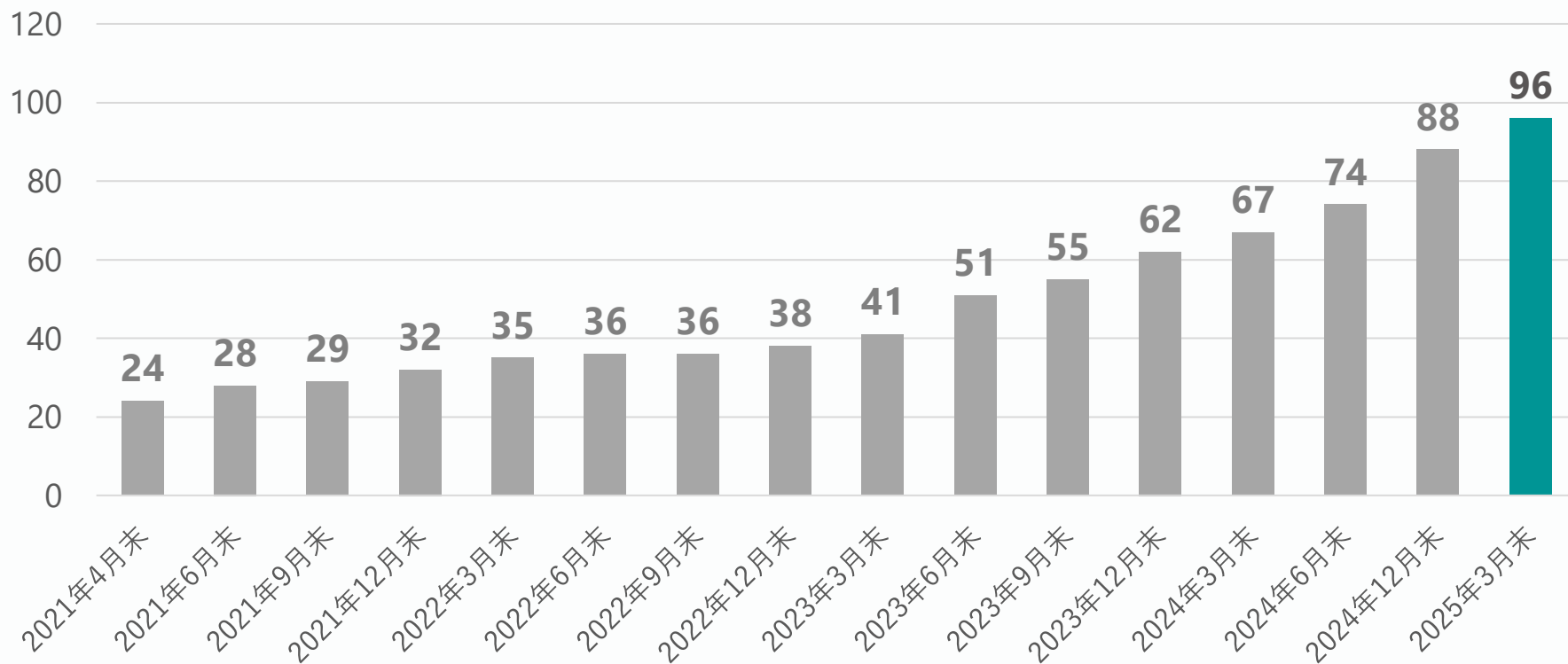
- 複合商品は、すべてのエリアにおいて、落札量が募集量を下回る結果となった。特に、東京エリア、中部エリアにおいては大幅に下回った。
- 落札平均単価は、北海道エリアと九州エリアの水準が他のエリアと比較して高い状況にある。



2. 取引会員数の推移

- 市場開設以降、取引会員数は堅調に増加。（市場開設時から約4倍）
- 2025年3月末時点の取引会員は89社。
そのうち7社が発電と需要リソース（DR）の2資格を取得しているため、合計は96資格。

取引会員数の推移（資格数）



- 2024年度より全商品の取引が開始され市場参加者が多様化するなか、事業計画に則り、**市場運営の安定性、透明性・中立性の更なる向上**や**市場取引の活性化**に資する取り組みを強化し、また、更なる体制強化等の**中長期的な課題検討**に着手。

事業計画における取組項目

- (1) 市場運営の安定性、透明性・中立性の向上
- (2) 市場取引の活性化
- (3) 中長期的な課題検討

特記事項

- 透明性・中立性の向上に資する取り組みとして、**各委員会の外部委員の選任、会計監査人の選任、理事長職の設置及び理事長候補者の選任**まで実施。
- **2025年度売買手数料単価の設定に向けた調整プロセスを早期に進め**、従来よりも早いタイミング（2月）に公表。

3. 主な取組実績（1 / 3）

取組項目	2024年度事業計画		主な取組事項
<p>(1) 市場運営の 安定性、透明性・ 中立性の向上</p>	<p>レジリエントな体制 の整備・強化</p>	<p>トラブル対応体制の 継続的な検証と改善</p>	<ul style="list-style-type: none"> システムトラブル対応訓練を関係個所と 合同で実施、検証、改善（年2回） システムによる約定結果をチェック（不審 約定の有無）するツールを整備（7月）
	<p>開かれた議論の場 の整備と充実</p>	<p>各委員会の設置、 中立者（外部委員） の招聘</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市場取引監視委員会における有識者 委員および運営委員会における取引会 員の委員を選任し、委員会を開催 （市場取引監視委員会：3回 運営委員会：4回（取引会員委員参加）） 中立的な立場の理事を選任（3月） （2025年4月1日 理事長就任） 会計監査人を選任（11月）
	<p>新組織運営の 評価・検証と改善</p>	<p>業務執行状況の 定期的な確認と 組織運営ルールの 随時最適化</p>	<ul style="list-style-type: none"> 規程・マニュアル他の評価、見直し。必 要な各種運用・ルールを整備 2025年度の売買手数料単価改定に 向けては調整プロセスを早期化。公表 を3月から2月に前倒し実施

3. 主な取組実績（2 / 3）

取組項目	2024年度事業計画		主な取組事項
<p>(2) 市場取引の活性化</p>	取引会員数の増加	勧奨活動、会員へのアンケート等	<ul style="list-style-type: none"> • 会員数増加に向けて、需給調整市場に関係のある業界団体（4団体）への勧奨活動の実施 • 市場の応札不足の課題に対応するため、取引会員へのアンケート調査（資源エネルギー庁、電力広域的運営推進機関と連名）を実施（4月）。要望等を踏まえ運用面の改善を実施 • 需給調整市場の理解促進のためにイベントに登壇し、需給調整市場について解説（9月）
	市場運營業務の改善 （参加しやすい ルールの検討）	アンケート等を踏まえた制度変更の訴求等	<ul style="list-style-type: none"> • 制度変更等に伴う取引規程類の改定を実施（10月、3月）。意見募集により取引会員の意見を収集 • 事業者の疑問点等を事前に解消する観点から、揚水発電設備または蓄電池設備を用いて需給調整市場に参入する場合の取扱いガイドを制定（11月）

3. 主な取組実績（3 / 3）

取組項目	2024年度事業計画		主な取組事項
(2) 市場取引の活性化	情報公表の充実 (参加しやすい ツールの整備)	HP上の公表情報の 項目拡充、視認性 向上	取引会員からのアンケート結果を踏まえ、取引実績の グラフ表示機能をHPに実装し、視認性を向上 （10月）
			需給調整市場への理解促進のため、 HPに需給調整市場の解説資料 を新たに掲載（3月）

取組項目	2024年度事業計画		主な取組事項
(3) 中長期的な 課題検討	「システム開発・保守・保有体制の合理化」、「契約主体の取引所一元化」等、より合理的な体制の在り方の検討		将来的な需給調整市場システムの 保有体制や契約体系の在り方 について、一般送配電事業者と協働で検討。

